〔別紙様式２〕

**平成２８年度　市町子連活動に関するアンケート** 　　　　　　　　　　　　　市・町子連

①全国子ども会安全共済会の加入や事故後の共済金請求の仕方の周知方法は？

〔　　　〕役員会などの折、適宜説明している。

〔　　　〕特別に共済制度についての説明会を開き、説明している。

〔　　　〕指導者研修会などを開催した折、共済制度を説明する時間を設けている。

〔　　　〕文書等を送付している。

〔　　　〕その他

②県子連ニュースを単位子ども会へ配布する方法は？

〔　　　〕役員会などの折、配布している。 〔　　　〕学校を通じて配布している。

〔　　　〕各単位子ども会あてに郵送している。 〔　　　〕各種子ども会行事の折、配布している。

〔　　　〕その他

③各種県子連事業（ジュニア・リーダー研修会など）の募集を子ども会員へ周知する方法は？

〔　　　〕役員会などの折、説明している。 〔　　　〕学校を通じて周知している。

〔　　　〕各単位子ども会あてに郵送している。　　　 〔　　　〕各種子ども会行事の折、紹介している。

〔　　　〕問合せがあった場合のみ対応している。 〔　　　〕特別に関心のある子どもに勧めている。

〔　　　〕その他

④ 中学生と高校生の子ども会活動の加入状況は？

〔　　　〕小学校を卒業すると、単位子ども会の所属を離れ、中高生は活動に参加していない。

〔　　　〕小学校を卒業しても、単位子ども会に所属するが、活動には参加していない。

〔　　　〕小学校を卒業しても、単位子ども会に所属し、活動にも一部の生徒は参加している。

〔　　　〕小学校を卒業しても、単位子ども会に所属し、活動にもほとんどの生徒は参加している。

〔　　　〕その他

⑤中学生と高校生の子ども会活動の状況は？

〔　　　〕市町子連の事業に、中高生は参加していない。

〔　　　〕必要に応じて、学校や地域に依頼して、中高生に手伝ってもらうことがある。

〔　　　〕市町子連の中に中高生のジュニア・リーダー組織をもち、活動している。

〔　　　〕現在、中高生のジュニア・リーダー組織をつくる準備をしている

〔　　　〕その他

⑥ 現在、どの地区も子ども会会員の減少が課題となっていますが、会員を増やすためにどのような手立てを打っていますか。簡単に箇条書きで書いてください。

・

・

・

・

・

3月31日（金）までに提出